



1. マーケット・レート

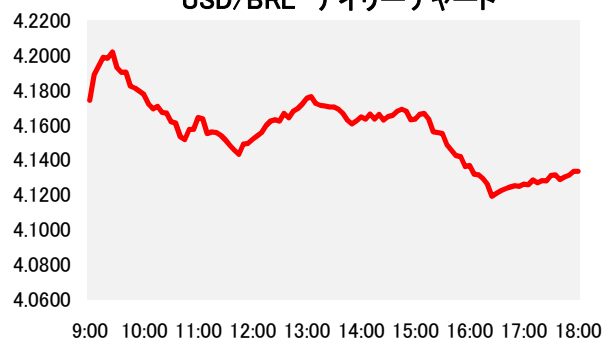
			9月11日	9月12日	9月13日	9月14日	9月17日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1530	4.1600	4.2070	4.1730	4.1340	-0.0390
	BRL/JPY	Spot	26.870	26.750	26.60	26.85	27.06	+0.21
	EUR/USD	Spot	1.1606	1.1627	1.1690	1.1623	1.1686	+0.0063
	USD/JPY	Spot	111.58	111.28	111.93	112.06	111.86	-0.20
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.233	7.224	7.333	7.325	7.221	-0.104
	Future	1Year(p.a.)	8.069	8.082	8.252	8.223	8.084	-0.139
	On-shore	6MTH(p.a.)	4.035	3.971	4.050	4.013	4.002	-0.011
	USD	1Year(p.a.)	4.566	4.552	4.682	4.620	4.548	-0.072
株式	Bovespa指数		74,656.50	75,124.81	74,686.69	75,429.09	76,788.88	1,359.79
CDS	CDS Brazil 5y		287.94	285.36	284.70	285.00	282.40	-2.61
商品	CRB指数		191.667	193.359	191.406	190.484	189.643	-0.84

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

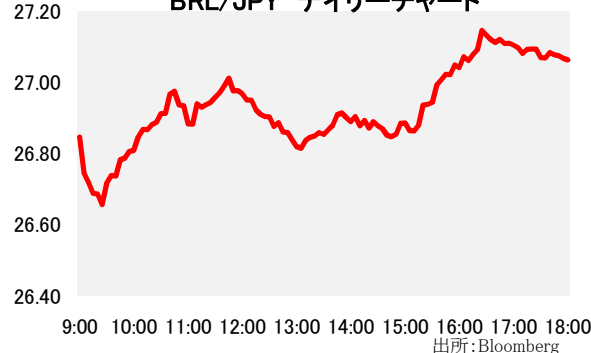
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.19%	0.19%	0.13%
経済活動(前月比)	0.20%	0.57%	3.29%
経済活動(前年比)	1.90%	2.56%	1.82%
貿易収支(週次)	--	\$1265m	\$1106m
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	23.0	19.0	25.6

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし

4. トピックス

- 本日のレアルは4.1740で寄り付き、直後に日中安値4.2030を付けた。先週末に発表された大統領選挙に関する世論調査で左派のアダジ候補がさらに支持率を伸ばしたことが嫌気され、レアルは売られた。しかし、朝方発表された別の調査会社による調査にて、決選投票ではボルソナロ候補がアダジ候補に勝利するとの結果がでるとレアルは反発。午後にかけて日中高値4.1180まで買われた。その後小幅に売り戻されるも、結局4.1340でクローズした。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2018年の経済成長率予想が1.40%から1.36%へ下方修正された一方、2019年は2.50%で据え置き。インフレ率予想は2018年が4.05%から4.09%へ上方修正された一方、2019年は4.11%で据え置かれた。年末の為替レートは2018年が3.80から3.83へ、2019年は3.70から3.75へそれぞれレアル安方向に修正された。
- 14日(金)、調査会社Datafolhaが大統領選挙に関する世論調査を発表した。結果はボルソナロ氏26%(前回比+2%)、アダジ元サンパウロ市長13%(同+4%)、ゴメス元財務相13%(同+0%)、シルバ元環境相8%(同▲3%)、アルキミン前サンパウロ州知事9%(同▲1%)、と労働者党(PT)所属のアダジ候補が前回よりさらに支持率を伸ばす結果となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。